

SM

PUNCH THE MONKY!

山下殿雄&大野雄二によるルパン三世のサウンドトラックを佐々木潤、小西康陽、田中知之、コモエスタ八重樫といった面々がリミックスした好盤

モンキー・パンチ ルパン三世

「鮫肌男と桃尻女」を映画化するにあたって石井監督のアイデアの源泉となった

宮崎 駿

ルパン三世 カリオストロの城

ティム・バートン

バットマン

アメリカン コミックス

バットマン

デヴィッド・リンチ

フルー ヘルベット

コーエン兄弟

バートン フィンク

奥田民生

バックシンク・サポート

Dr.StrangeLOVE

音楽

丸尾知行

美術

町田 博

撮影

木村太朗

照明

SMAP/観月ありさ

スタイリスト

岩井俊二

スワロウテイル

鮫肌男と桃尻女

SAMEHADA-OTOKO & MOMOJIRI-ONNA

石井克人

監督 脚本

小日向しえ

CM

宇都宮いく子

CM

浅野忠信

CM

菊池武夫

衣装デザイン

ウォン・カーウアイ

衣装

岩井俊二

スワロウテイル

伊藤太一

スペシャルエフェクト

SMAP/観月ありさ

スタイリスト

CREATOR'S MAP For SM

「8月の約束」

8月31日、それは夏に別れを告げる日。自生するマリファナを探す女子大生と自殺願望の中年男、アメリカン・スタイルのオートバイに乗ったゲイのカップルが出会って起こる事件とは？まるで大友克洋の初期短編マンガのようなテイスト

ケンティン・タランティノ

トウル・ロマンス

ブロンソズ

みうらしゅん+田口トモロヲ

大友克洋

石井克人初監督作品

北野 武

「ソナチネ」

石井監督は、この作品に惚れ込み、全カットを分析「真夜中のホクサー」を見て多くのヒントを与えた

高橋三千綱

小説家

石井監督は、彼の初監督作品「真夜中のホクサー」を見て島田をキャスティングした

郷ひろみ

ものまね

我修院達也

親友

島田洋八

CM

岸部一徳

CM

真行寺君枝

CM

鶴見辰吾

CM

望月幸太郎

原作

浅野忠信

CM

菊池武夫

衣装デザイン

ウォン・カーウアイ

衣装

高橋三千綱

小説家

石井監督は、彼の初監督作品「真夜中のホクサー」を見て島田をキャスティングした

郷ひろみ

ものまね

我修院達也

親友

島田洋八

CM

岸部一徳

CM

真行寺君枝

CM

鶴見辰吾

CM

望月幸太郎

原作

浅野忠信

CM

菊池武夫

衣装デザイン

ウォン・カーウアイ

衣装

岩井俊二

スワロウテイル

伊藤太一

スペシャルエフェクト

SMAP/観月ありさ

スタイリスト



CAST

★

浅野忠信

小日向しえ

鶴見辰吾

真行寺君枝

島田洋八

我修院達也(若人あきら)

寺島進

岸部一徳

望月幸太郎

原作

浅野忠信

CM

菊池武夫

衣装デザイン

ウォン・カーウアイ

衣装

岩井俊二

スワロウテイル

伊藤太一

スペシャルエフェクト

SMAP/観月ありさ

スタイリスト

浅野忠信

CM

菊池武夫

衣装デザイン

ウォン・カーウアイ

衣装

岩井俊二

スワロウテイル

STAFF

★

原作 望月幸太郎「鮫肌男と桃尻女」

(講談社「ミスターマガジン」連載)

監督・脚本 石井克人

撮影 町田博

照明 木村太朗

美術 丸尾知行

衣装デザイン(鮫肌) 菊池武夫

衣装 宇都宮いく子

ビジュアルエフェクト・スーパーバイザー 伊藤太一

音楽 Dr.StrangeLOVE(ホニーキャニオン)

提供 株式会社東北新社 株式会社レントラックジャパン

製作・配給 株式会社東北新社

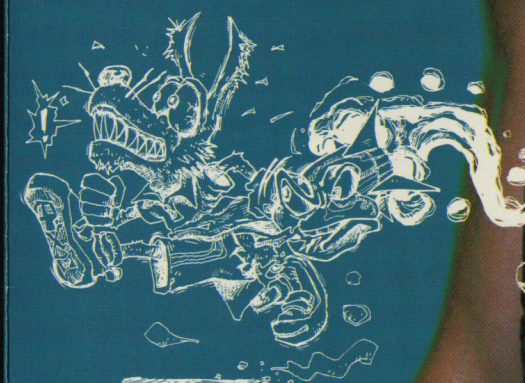
©望月幸太郎/講談社・東北新社

99年正月第2弾 都内独占ロードショー!!

10月中旬より「鮫肌男と桃尻女」のホームページ開設!! <http://www.tfc.co.jp/hiroba/SAMEHADA/>

シネセゾン 渋谷

渋谷道玄坂・サンプラザ 6F
TEL 03-3770-1721



SAMEHADA-OTOKO & MOMOJIRI-ONNA

BASED ON THE COMIC BY

MINETARO MOCHIZUKI

WRITTEN & DIRECTED BY

KATSUHIITO ISHII

鮫肌男と桃尻女

COVER PHOTO: ARAKI KATSUMI DESIGN: NOBUO SEKIGUCHI/PIG IN GRAPHIC

サメハダとトシコのクレイジーな逃避行が始まる。

暴力団の金を横領し、変態オヤジが狂ったように追いかけてきたら、
もう逃げるしかないでしょう!!

スタイリッシュな映像とオフビートなギャグと暴力、それにチョットだけピュアで切ない愛情をブレンドした傑作の誕生だ。

原作はもちろん「バタアシ金魚」「ドラゴンヘッド」の望月峯太郎の同名コミック。

主演のサメハダに快進撃を続ける浅野忠信。豹柄のパンツ一つで森の中を走り回り、シャーク・スキンのジャケットを着てシボレーで爆走。トシコ役で映画初出演の小日向しえは「CUTiE」「Olive」誌などのモデルとして活躍し、シンガーとしてもデビューを果たした18歳。その他に、岸部一徳、真行寺君枝、鶴見辰吾といったベテランに加え、もはや北野武監督作品にはかせない存在となった寺島進らが脇を固めるほか、島田洋八（マンザイコンビ、B&B）や郷ひろみの物まねで一世を風靡したあの伝説のコメディアン(!)も狂暴(?)な殺し屋山田役を怪演!!

この濃すぎるキャスティングは絶品!!



Introduction



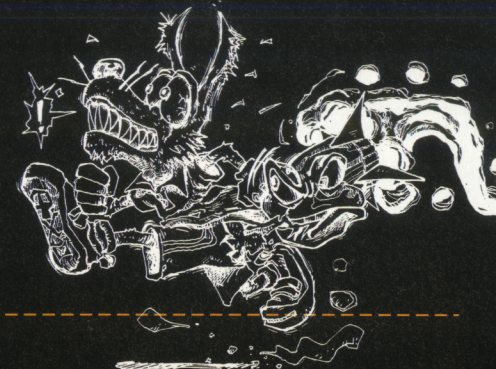
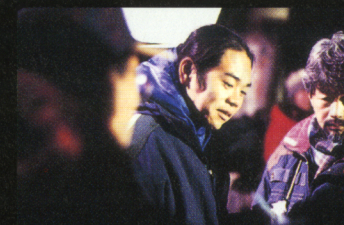
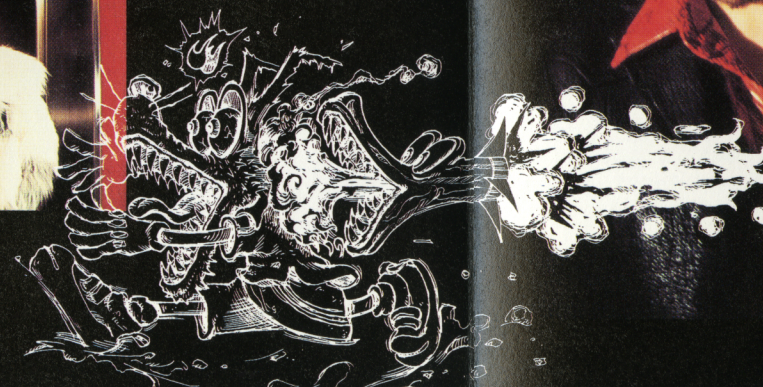
Story



山と森がどこまでも続く風景。トシコ（小日向しえ）は退屈な日常と冴えない自分から決別するため、ある朝それまで勤めていたプチホテルを脱出した。そんなトシコはヤクザに追われ獣道からパンツひとつで飛び出してきた鮫肌（浅野忠信）と出会い、巻き込まれるように一緒に逃げることになる。彼は、組織の金を持ち逃げしていたのだ。暴力団幹部の田抜（岸部一徳）たちに追われ二人は逃げた。

一方、ホテルの支配人でトシコの叔父でもあるソネザキ（島田洋八）は、吃音で狂暴な殺し屋の山田（我修院達也）にトシコを奪い返すことを依頼。トシコに偏執狂的な愛情を注ぐ彼も、狂ったように二人を追いかけるのだった。逃げながら、トシコは「もうあそこには戻りたくないんです。」と泣いた。その手を握り森の中を歩く鮫肌。そしてトシコも無表情な鮫肌が時折見せる無邪気な笑顔に、次第にひかれ始めていた。

まるで死を賭けたゲームのような逃避行。果して二人は、逃げることができるのだろうか？



デザインされたユーモアが21世紀に一番乗りする「鮫肌男と桃尻女」

輝男に聰互に隆に克人、日本映画界にゃ石井もいろいろいるけれど、石井監督はだれも、極めて個性的な世界の作り手だ。その作品世界を、一言で順に言うなら“奇怒哀楽”か。

そう、若き新鋭・石井克人監督の極め付きのオリジナリティは“楽”、独特のスタイリッシュなユーモアが弾き出す めちゃめちゃイケてるファンキーな面白さ、楽しさなのだ。

このファンキーでファニーなユーモアは、ギャグやシチュエーションから来るというよりも、ヴィジュアルが生み出すニュアンスのユーモアである、というのが実に映画的で嬉しくなってしまう。例えば 画面手前中央の、石油ストーブ上のヤカンなめて撮らえたホテルのフロント。カメラをロビー側に切り返しても、やっぱり今そこにあるヤカン。このヤカンの存在感には思わず笑ってしまうよ。あるいは殺し屋の山田くん チョー絶品!!) が、トイレで“清掃中”の看板をスッと足で押してフレームインさせるあたりは、動きの加えられたヴィジュアル・ユーモアだ。マンガからアメコミまで ポップ・アートにこだわる石井監督的コミック・センスがイケてる。

前作の中編「8月の約束」でも、イノシシの剥製をブーブーする少女の背後に、食堂のオヤジがヌッと立つショット等の可笑しさに同様のセンスがあったが、今長編デビュー作では、それにdts（日本映画での使用はめったにない!）でガンガン聞かせるサウンド・ユーモアもプラスされた。例えば 郵便局強盗の持っているテープレコーダー “お金を下さい、お金を下さい。” 早送りして“もっと出さない。ありがとうございました。” 爆笑もんです。あるいはトイレの山田くん（笑）の喉う“ドナドナ”の可笑しさ、石井監督のコミック センス全開である。

時にタランティーノの映画、リンチの映画、おまけにコーエン兄弟の映画を同時に見ているような感覚にクラクラ、ゾクゾク。それだけでも楽しいのに、さらに特筆すべきはジャンプ・カット編集の多用が生む独特な面白さだ。動作や展開の真ん中を抜いて、頭と尻の直結による間抜けの（まぬけじゃないよ、あいたぬけと読んでくれ）ユニークな笑い、ユーモアの感覚が絶妙なのだ。衣裳から（鮫肌男はタケオキクチ ナイフや銃器の小道具にオープニングのアニメまで（全て監督がデザイン!!） これまたカッコいい。デザインされたユーモアが21世紀に一番乗りする「鮫肌男と桃尻女」。監督、石井克人はめちゃイケだ!

塩田時敏（映画評論家）

Comment

